

# 吹田市 白バラ講座

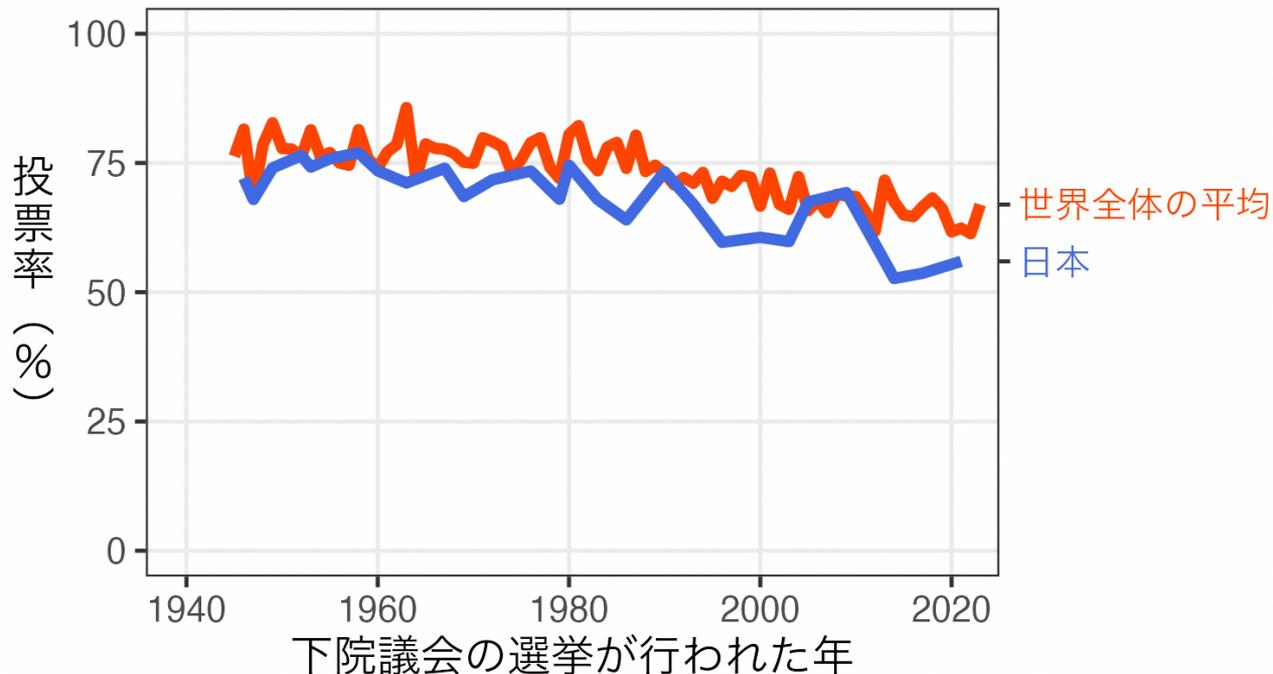
## データでみる私たちの意識

千里市民センター大ホール  
2024年2月13日

浅野 良成  
関西大学法学部 助教  
(Email: [t-asano@kansai-u.ac.jp](mailto:t-asano@kansai-u.ac.jp))

# はじめに

有権者の政治離れは世界的に見られますが、日本は投票率の低下が顕著な国の一つです！



出典：International IDEAの投票率データベースより

# はじめに

今日の講座では、

- 日本人の政治に対する意識
- 日本人が望んでいる政策

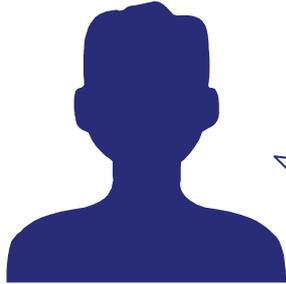
を世論調査のデータに基づいて見える化します

その際、

- 日本と他国の違い
- 日本国内での世代間や階層間の違い

にも注目し、相対的な位置づけも確認します

# はじめに



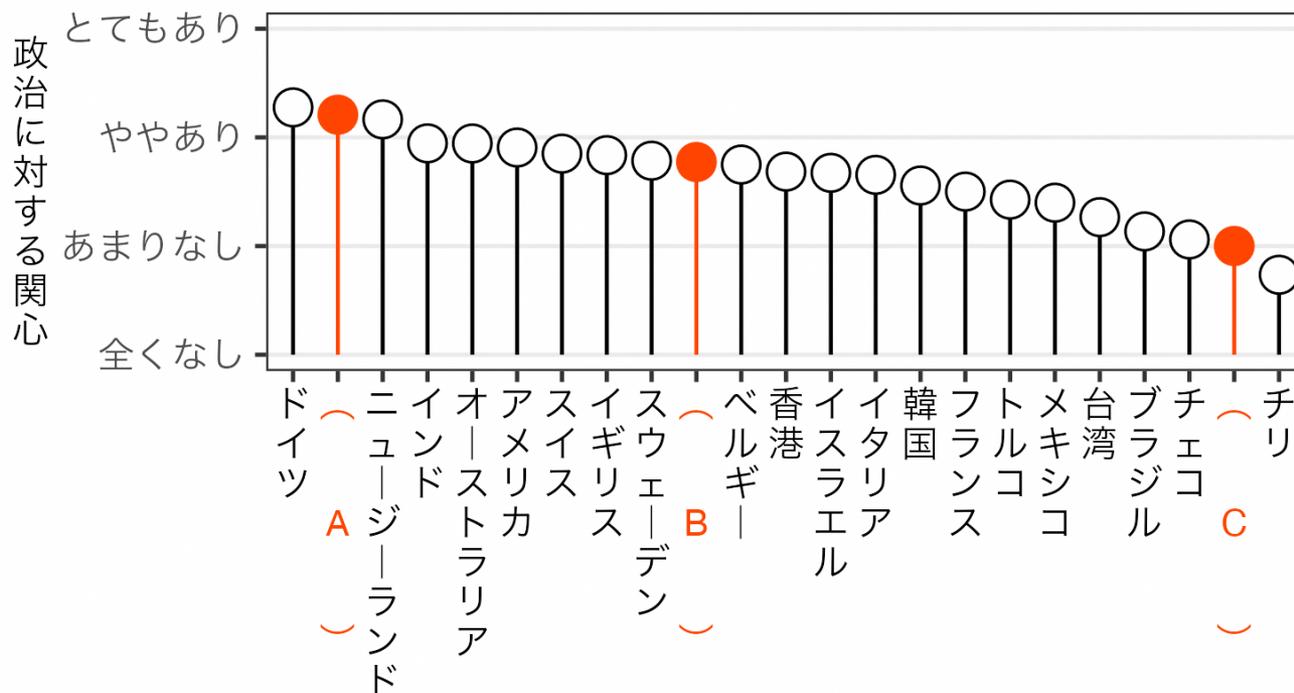
データとか数字とか出てきて、  
なんだか難しそう…。ついて  
行けるでしょうか？

世論調査データの集計結果を見る際には、

- 政治と民意の関係を専門家が診療したカルテだと思ってください！
- 全体的な傾向として捉えてください！
  - あなたが調査を依頼された場合の回答もイメージして、ご自分の立場を相対化してみましょう

# 私たちの政治意識

投票率の低さは政治に関心がないから？  
→日本はA～Cのどれでしょうか？

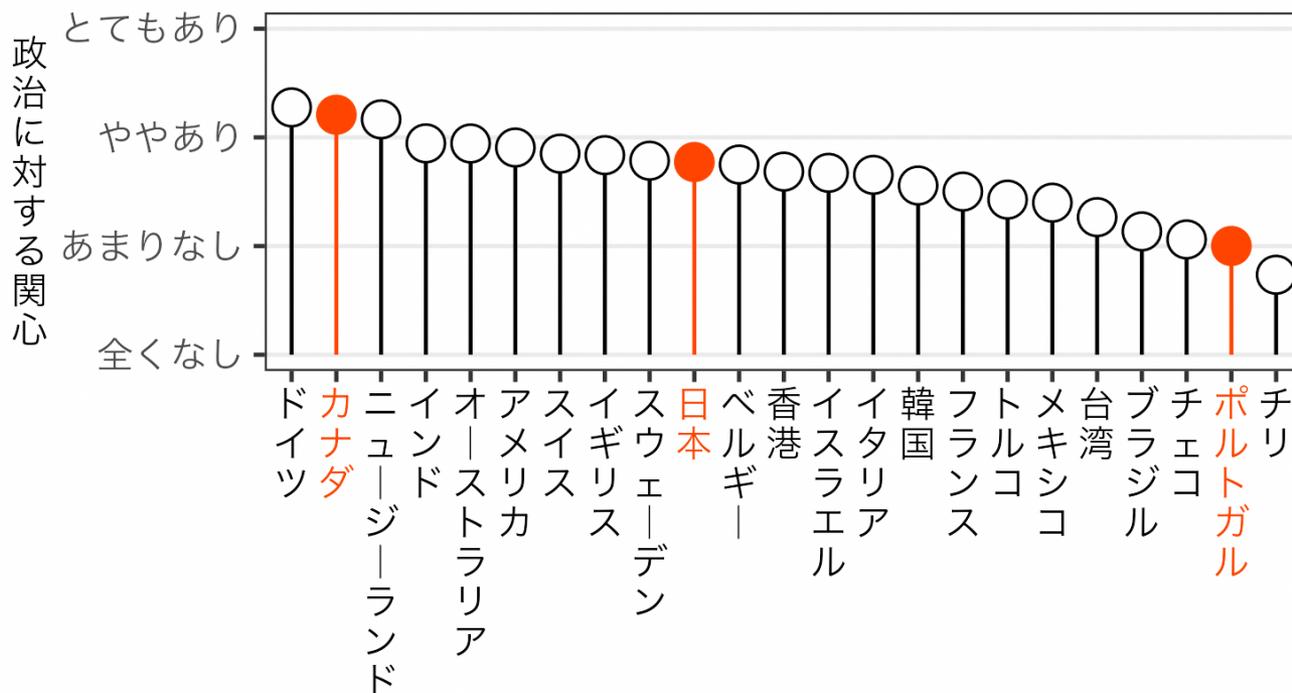


出典：2016～2021年の比較選挙調査 (CSES) より

# 私たちの政治意識

正解はBです！

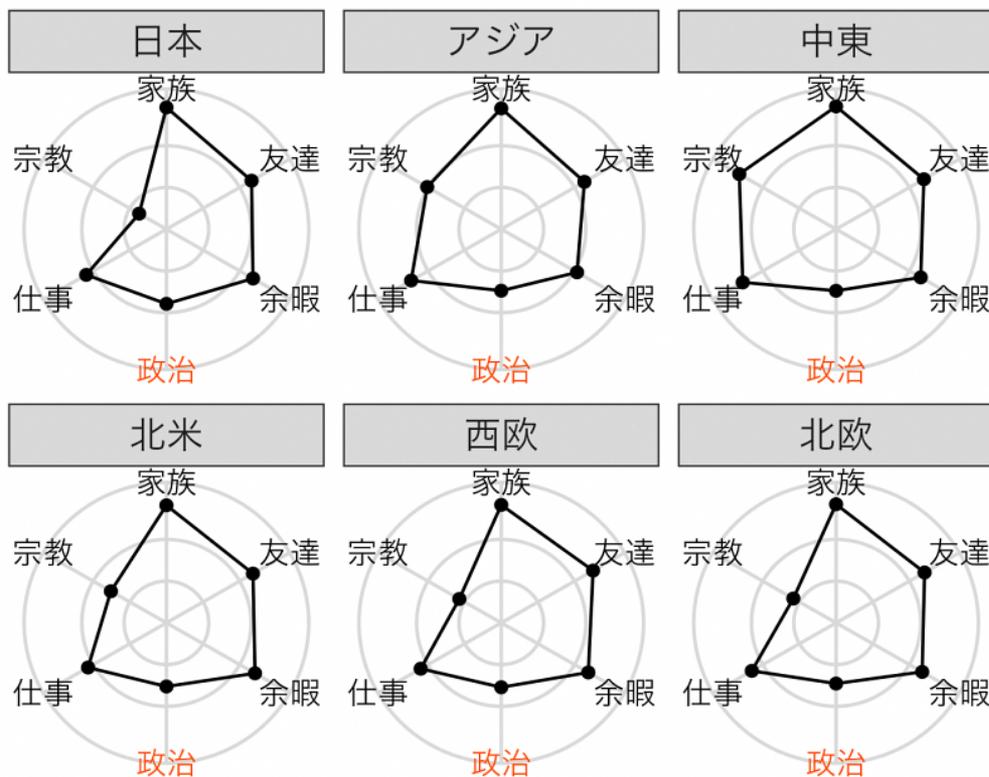
日本人の政治関心は中の上レベルです



出典：2016～2021年の比較選挙調査 (CSES) より

# 私たちの政治意識

投票率の低さは政治を重視していないから？



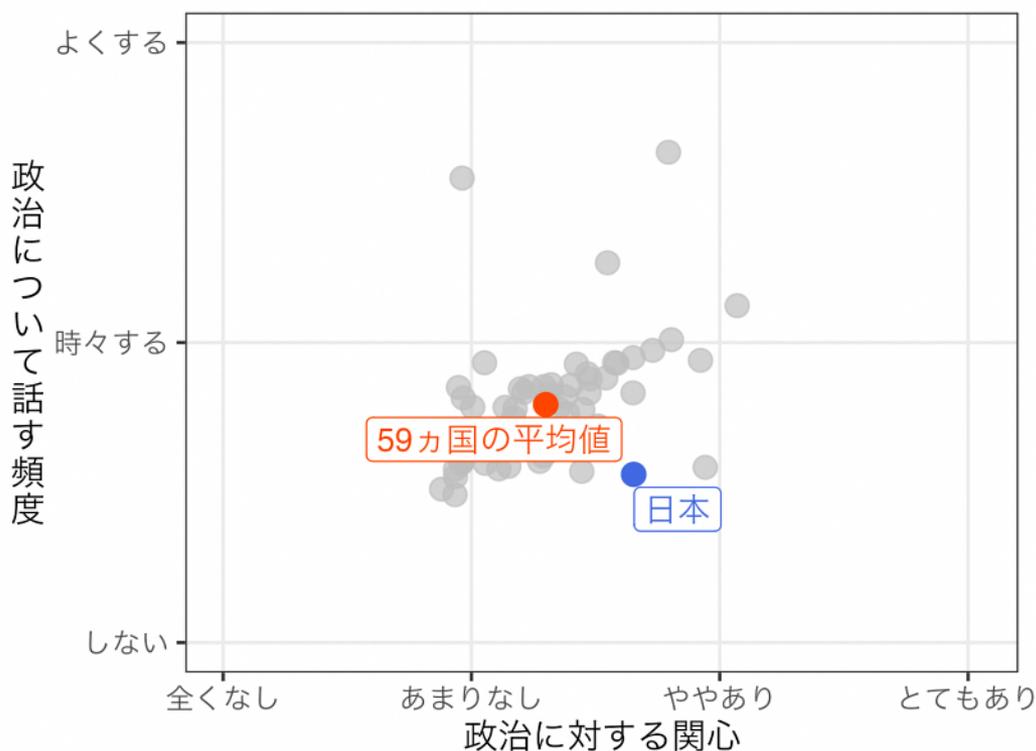
- 個人の生活における重要度を質問
- 外側に点が描かれているほど、重要度が高い

日本人は他国人よりも政治を重視しています

出典：2017～2022年の世界価値観調査と欧州価値観研究より

# 私たちの政治意識

## 政治に対する関心は高いものの…



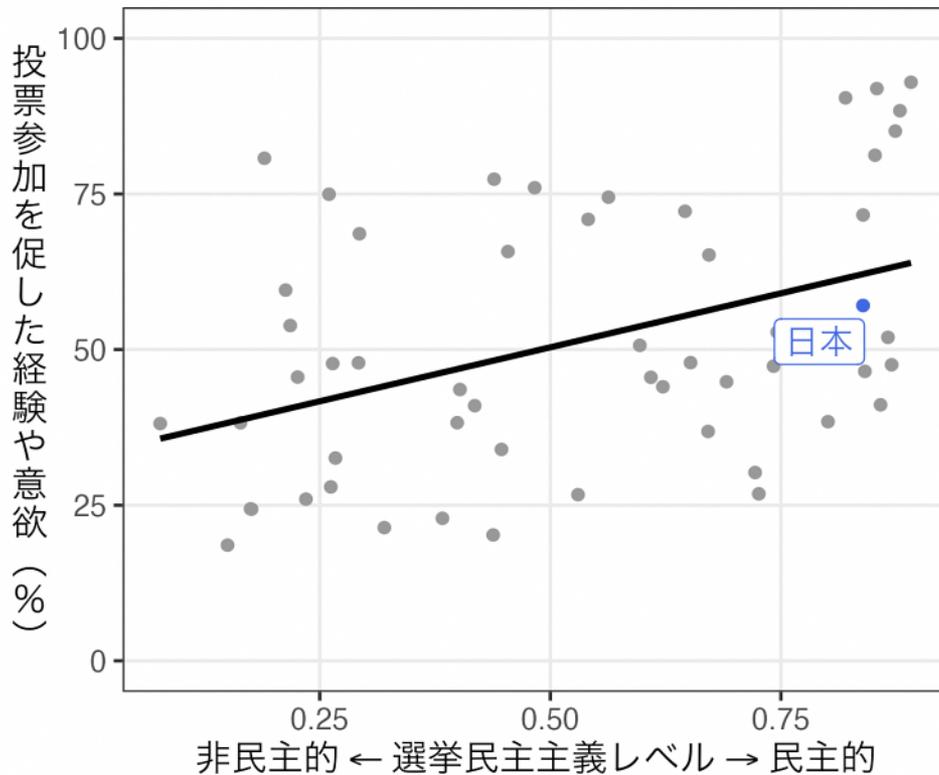
出典：2017～2022年の世界価値観調査より

- 世論調査のデータを集計して、国ごとの平均値を丸印で図示
- 横軸は政治に対する関心のレベル
- 縦軸は政治について話す頻度

日本人は関心を持っている割には、政治について話していません

# 私たちの政治意識

政治に対する関心は高いものの…



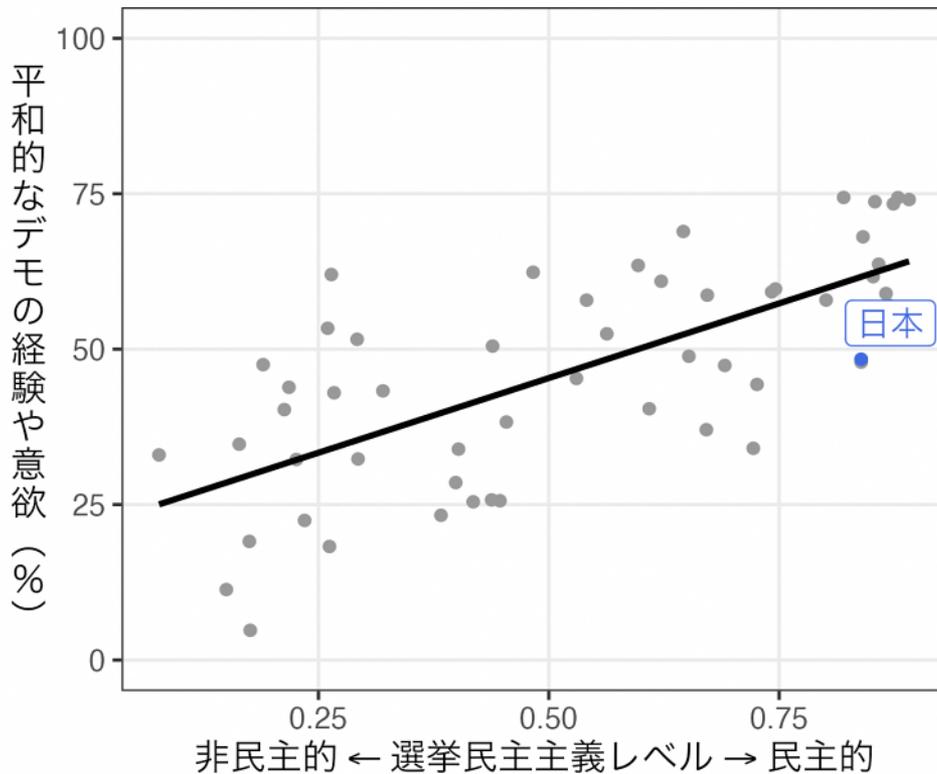
出典：2017～2022年の世界価値観調査とV-Demデータより

- 横軸は、政治体制の民主主義レベル
- 縦軸は、周囲を投票参加に誘った経験や意欲がある人の割合

日本は民主的な国であるものの、周りの人を選挙に誘うような姿勢はやや乏しい

# 私たちの政治意識

政治に対する関心は高いものの…



出典：2017～2022年の世界価値観調査とV-Demデータより

- 横軸は、政治体制の民主主義レベル
- 縦軸は、平和的なデモ活動の経験や意欲がある人の割合

日本は民主的な国であるものの、自分の考えを周りの人たちと訴える姿勢は乏しい

# 私たちの政治意識

政治に対する関心

あり ややあり あまりなし なし

個人の生活における政治の重要度

非常に重要 やや重要

あまり重要でない 全く重要でない

政治について話す頻度

よくする 時々する しない

周りの人を選挙に誘う経験や意欲

57%（民主的な国である割には低水準）

所見：日本人は政治に対して受け身な傾向  
主権者として自ら関わる姿勢が必要かも

# 私たちが望む政策

ここでクイズです！

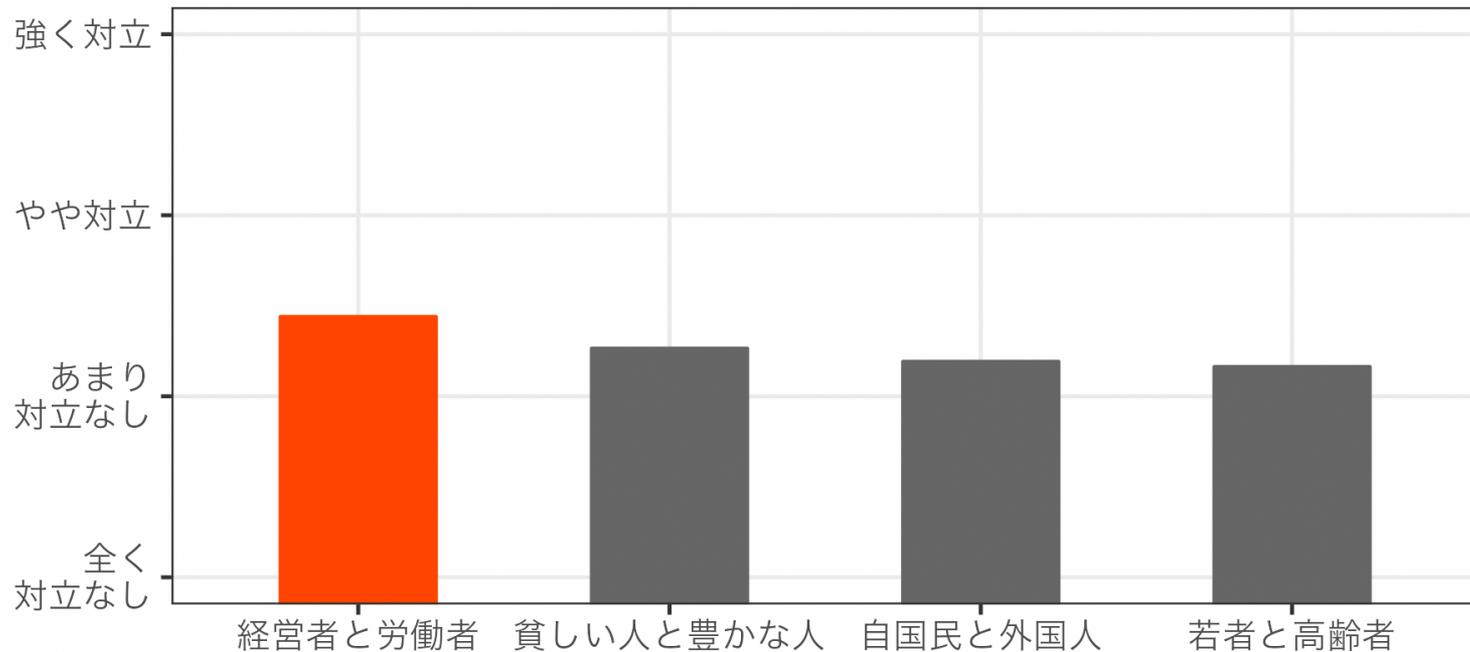
日本人は、自分たちの国の中で、

- ①豊かな人と貧しい人
- ②経営者と労働者
- ③若者と高齢者
- ④自国で生まれた人と外国からの移住者のうち、どれが最も激しく対立していると感じているでしょうか？

# 私たちが望む政策

正解は…

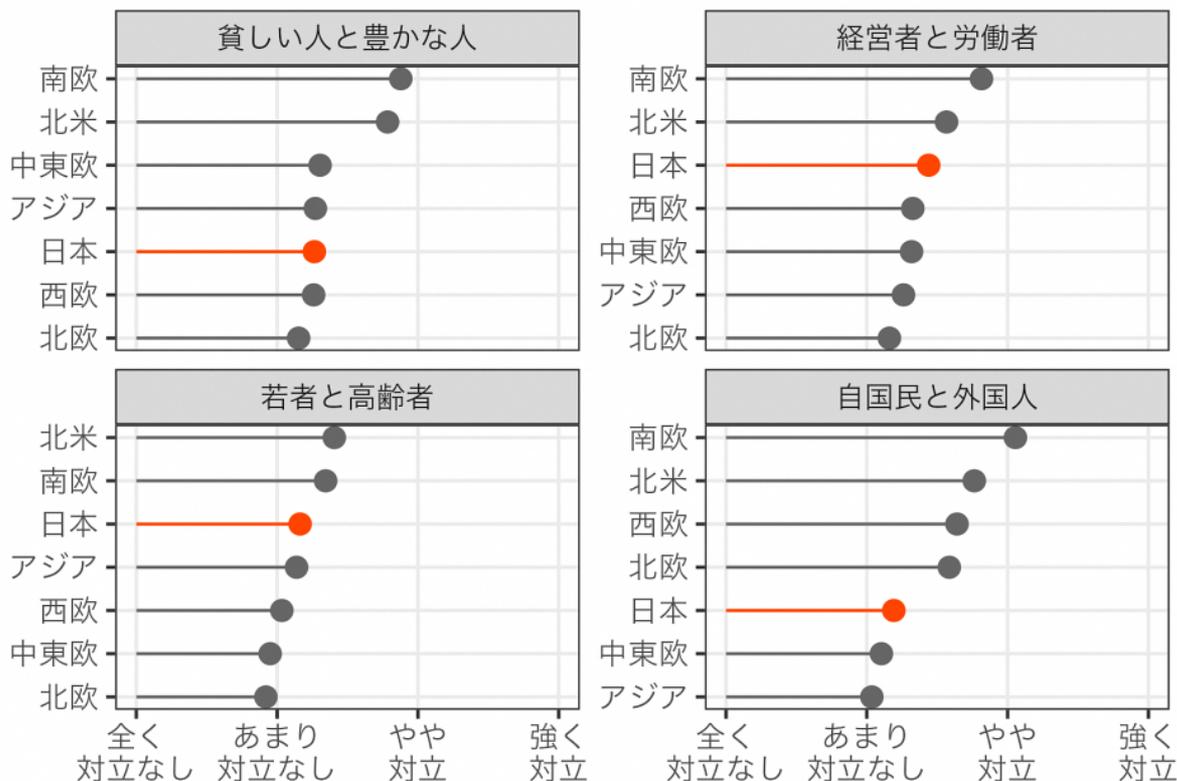
②経営者と労働者です！



出典：2019年の国際社会調査プログラム (ISSP) より

# 私たちが望む政策

## 対立軸の認知度を地域別に見ると…



出典：2019年の国際社会調査プログラム (ISSP) より

- 南欧や北米は対立軸が多い
- 他国に比べて日本はあまり対立が認知されていない

日本には明確な対立軸がないのでしょうか？

# 私たちが望む政策

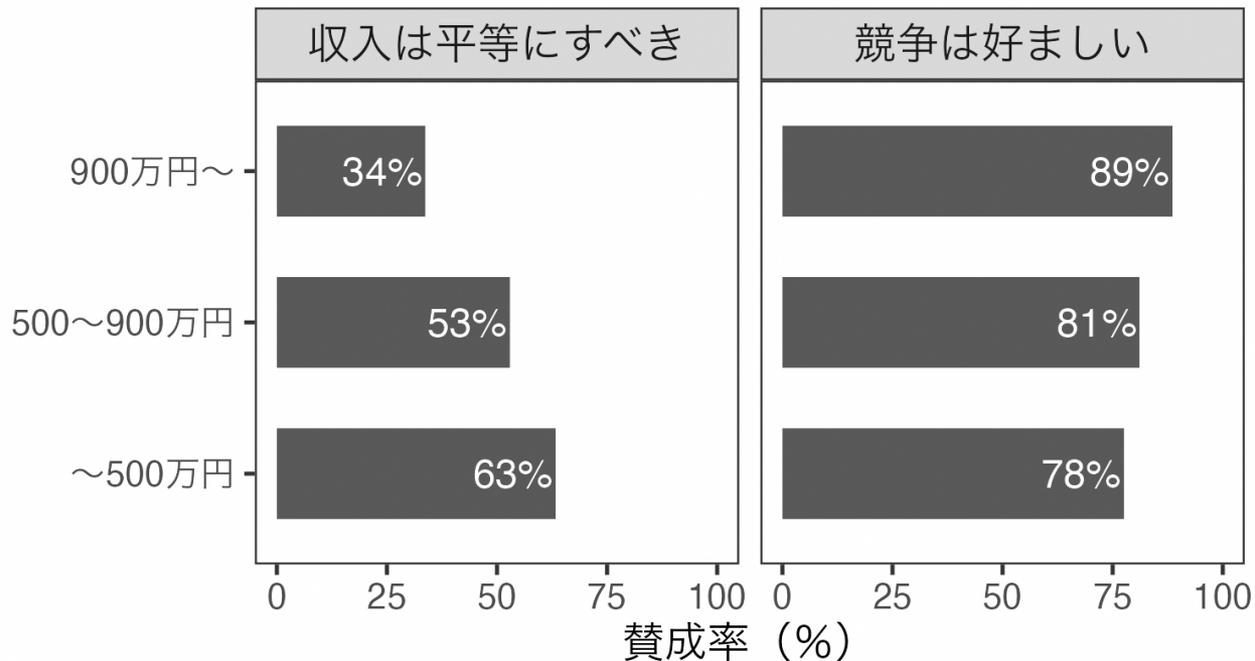
政策選好は何に影響されて形成されるの？

## 1. 経済的なニーズ

- ある政策が行われたとき、経済的な利益を自分が得られそうか？
- 経済的格差を是正する政策をとったとき…
  - 所得の少ない有権者ほど恩恵が増える！
  - 所得の多い有権者ほど税の負担が増える！

# 私たちが望む政策

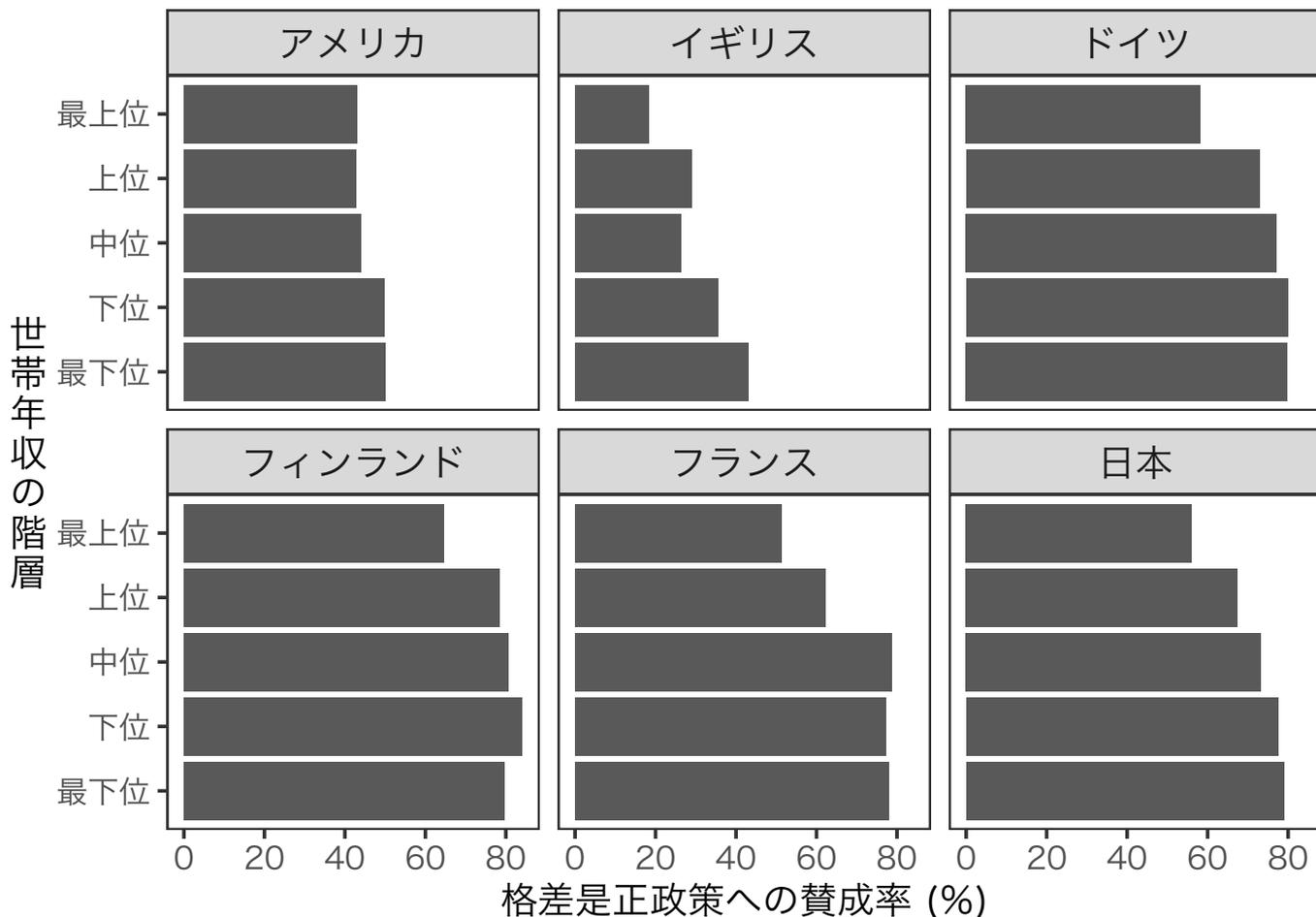
政策選好は何に影響されて形成されるの？



出典：2019年の世界価値観調査より

豊かな日本人ほど平等より競争を好みやすいです

# 私たちが望む政策



出典：2016～2021年の比較選挙調査 (CSES) より

国ごとに多少の違いもあるが、最上位層が格差是正政策に消極的な傾向

貧しい人と豊かな人の違いは、アメリカよりも日本の方が明確

→日本人は対立を認識していないだけ

# 私たちが望む政策

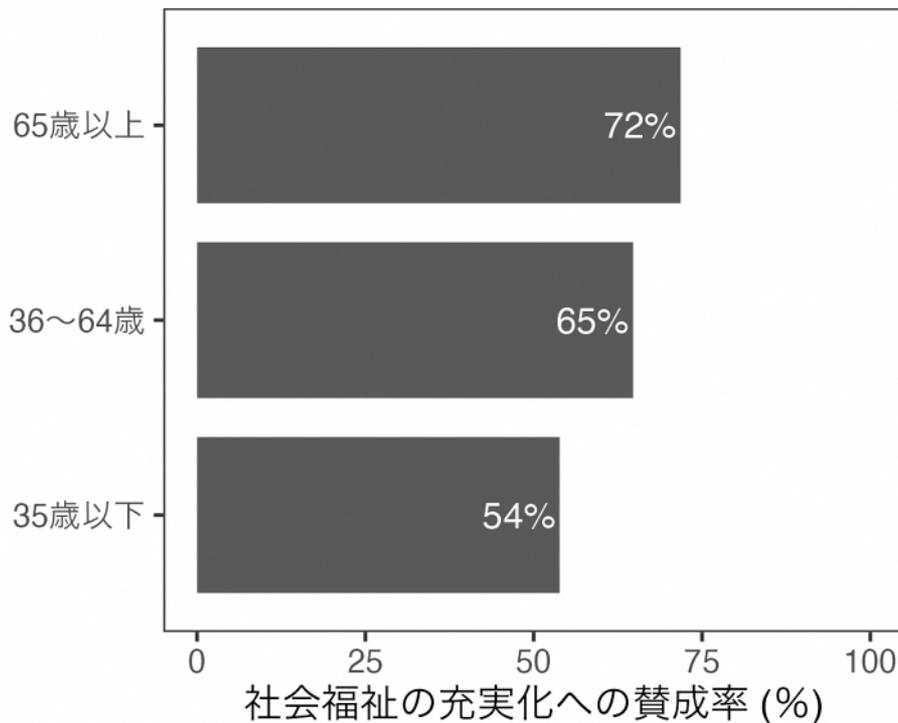
政策選好は何に影響されて形成されるの？

## 1. 経済的なニーズ

- ある政策が行われたとき、経済的な利益を自分が得られそうか？
- 経済的格差を是正する政策をとったとき…
  - 仕事を辞めて、公的な社会保障に頼らざるを得ない人が多い高齢層ほど恩恵が増える！
  - 自力で稼げる若年層ほど税の負担が増える！

# 私たちが望む政策

## 政策選好は何に影響されて形成されるの？



出典：2016年参院選でのJESV調査より

日本の有権者の間でも、社会福祉の充実に賛成する割合は、年齢が上がるほど増加

ちなみに…

教育無償化や就職・雇用政策の充実化に賛成する割合は、若年層ほど多い傾向

→税金の使い道をめぐって、世代間の対立があります！

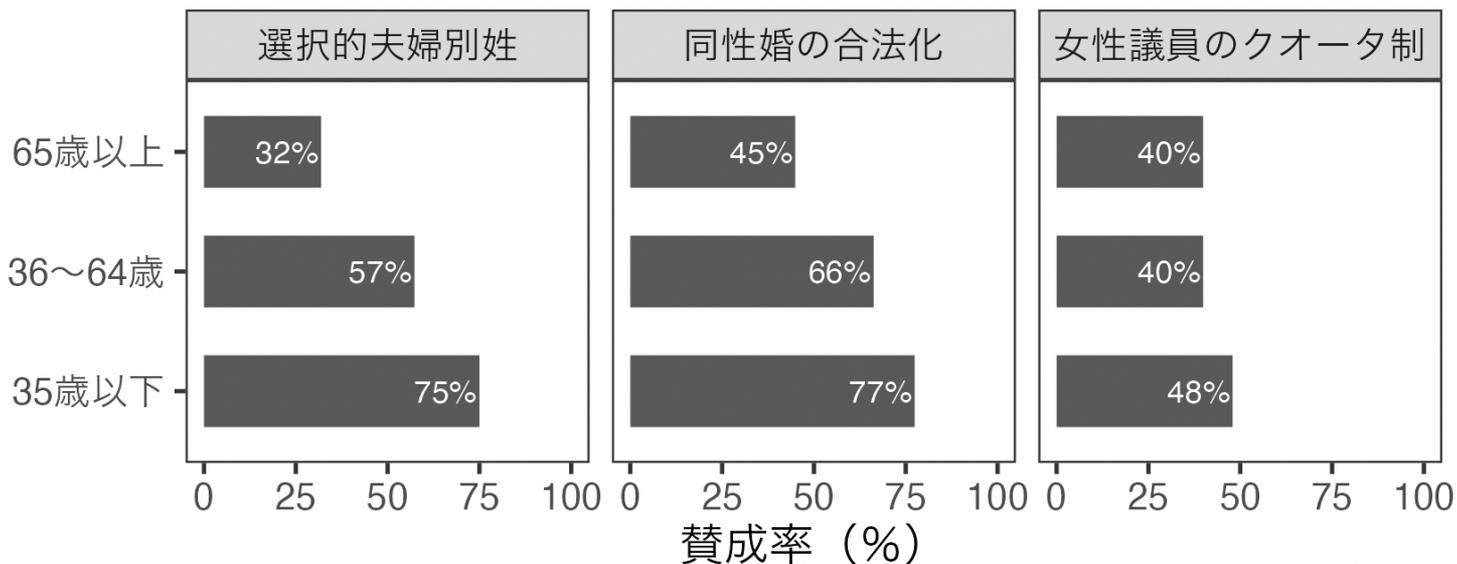
# 私たちが望む政策

政策選好は何に影響されて形成されるの？

## 2. 周辺的环境や時代背景による社会化

- 周りの家族・友人や生きてきた時代が近いと、政治的な意見も似てくる
- 幼少期から青年期までを初期社会化と呼称
  - ✓ 両親と同じ政党を子供も支持する等
- 青年期や成人期以降を後期社会化と呼称
  - ✓ 子供時代の価値観が成人後により強化される等
  - ✓ 社会経験を積む中で、政治について知ること

# 私たちが望む政策



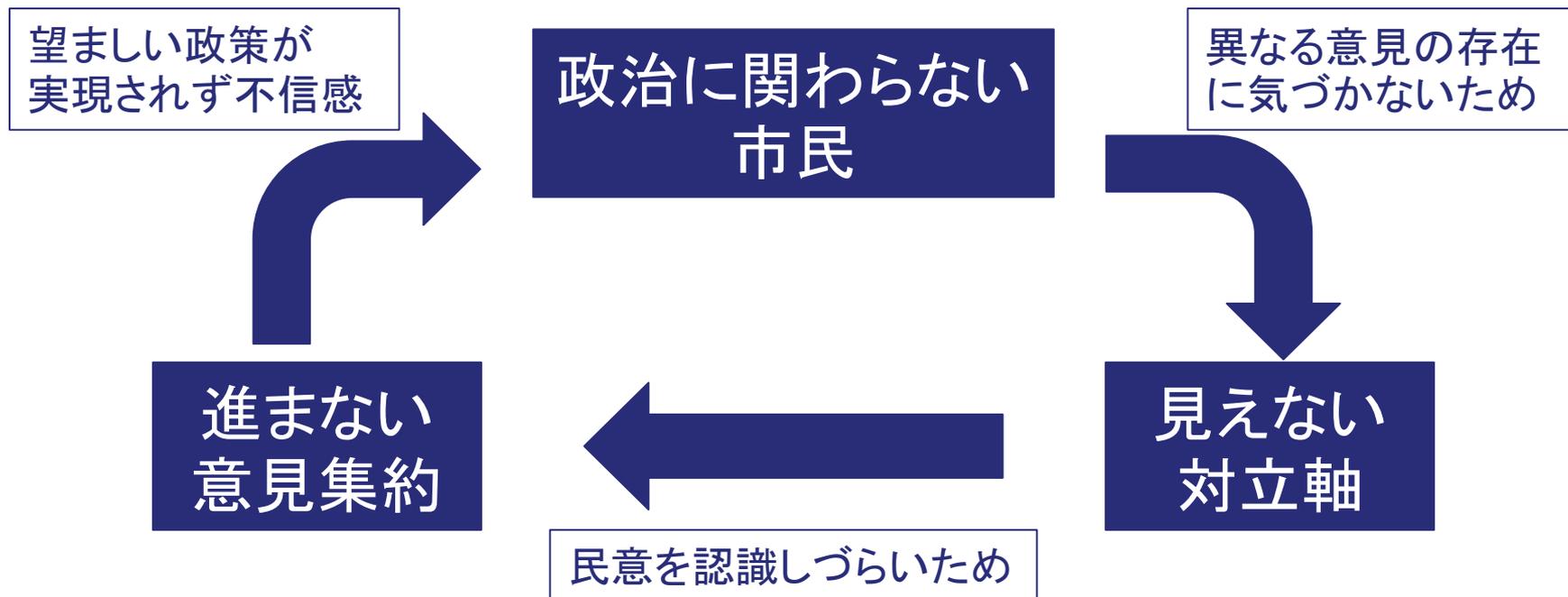
出典：2023年の東大・朝日共同調査より

若い人ほど、リベラルなジェンダー政策に賛成しています！

→世代間で政策選好に大きな違い

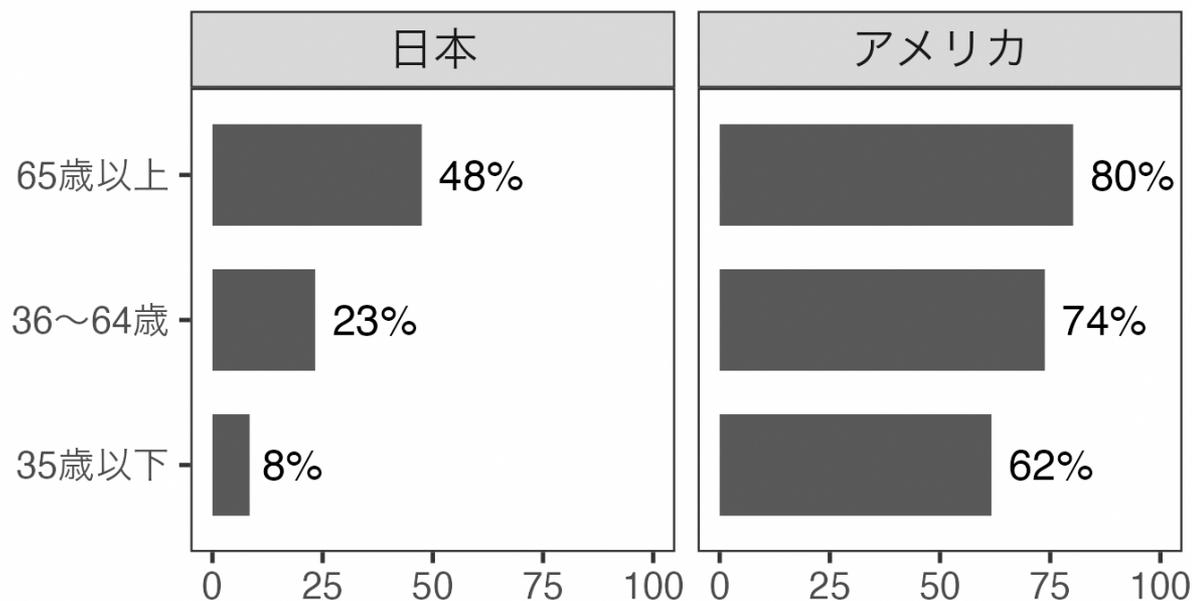
# 私たちが望む政策

政治に関わらない日本人の多さが、実現して欲しい政策の不透明化に繋がっている恐れ



# おわりに

「自分なんかが政治に関わって大丈夫？」と不安に思っているあなたへ



「この国の最も重要な政治争点をわかっている」への同意率 (%)

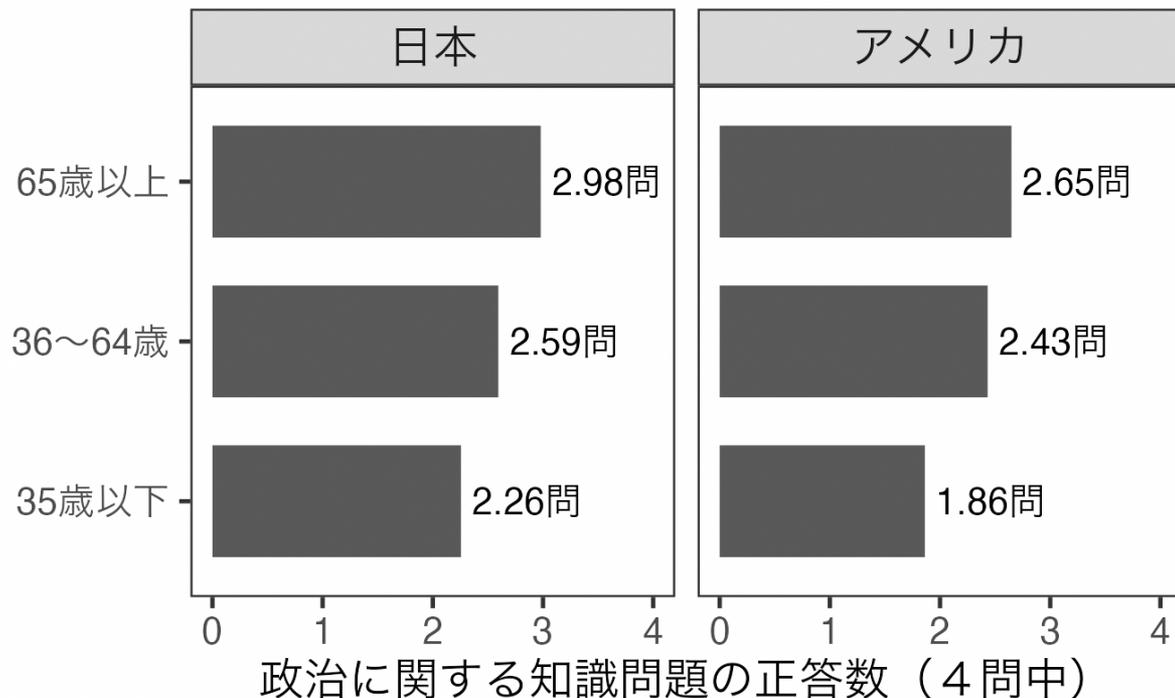
出典：2016～2021年の比較選挙調査 (CSES) より

自信がないのは  
あなただけでは  
ありません！

受け身になら  
ず、もっと気軽に  
考えましょう！

# おわりに

「自分なんかが政治に関わって大丈夫？」と不安に思っているあなたへ



出典：2011～2016年の比較選挙調査 (CSES) より

日本人の政治に対する知識水準は高い方です！

もっと自信を持って、政治に関わってみては？